

# 教科「日本語」(漢詩)

し

年

組名前( )

- ① 日本語の教科書の「二十六から」一十七ページ「江南の春」を音読しましよう。
- ② 「江南の春」を、写しましよう(むずかしい漢字はひらがなで書きましよう。)

「なん

とばく

## 江南の春

杜牧

- ③ (この漢詩の意味) 広々とした江南の地でうぐいすの声が聞こえ、木々の緑と、花のくれない色が川の水にはんしゃして見えている。川の近くの村や山ぞいのまちには、酒屋のぼりが風でゆれている。大昔からある寺がたくさんたちならび、その高いたてものがけむるような春の雨の中にぼんやりと見える。
- ※のぼり・・・細長い布の、上と横の一方にさおを通して、目印として立てるもの。
- ※くれない色・・・あざやかな赤色
- ④ ③を読み、教科書のしゃしんをさんじにして、「江南の春」の絵を□にかきましよう。